

～グループ演習を通じて物流合理化のための実践力の基礎を習得する～

物流技術管理士補 資格認定コース 2018(春・東京)

※2017年度より「物流技術管理士補スクーリング」は
「物流技術管理士補資格認定コース」に名称を変更いたしました。

開催の
ご案内

会 期

2018年
2月15日(木)～16日(金)
9:30～17:00(両日とも)

会 場

東京/タイム24ビル
(東京都江東区)

受 講
条 件

1. 日本ロジスティクスシステム協会が実施する「ロジスティクス基礎講座」修了者
2. 産業能率大学が実施する所定の通信教育修了者
3. 東京海洋大学大学院「食品流通安全管理学」講義における所定単位取得者
4. 流通経済大学流通情報学部ならびに大学院物流情報学研究科における所定単位取得者
5. 中央職業能力開発協会が実施するビジネスキャリア検定「ロジスティクス管理」または「ロジスティクス・オペレーション」の2級もしくは3級の合格者かつ、企業等での実務経験を有する方

NEW

上記1～5のいずれかの条件を満たした方

物流技術管理士補資格認定コース2018(春・東京) 参加のおすすめ

物流技術管理士補資格認定コース(旧名称:物流技術管理士補スクーリング)では、ロジスティクス構築による経営革新に向けた計画の立案に取り組んでいただくグループ演習をカリキュラムの中心に据えております。皆様が通信教育、講座、講義の受講または検定の受験を通じて学ばれた知識を実務の中でどのように活用すればよいか、企業事例をベースとしたグループ演習にて、より実践的に経験していただくことを目的としております。また、資格取得者数は2,203名(2017年3月現在)となり多方面で活躍されています。関係各位の積極的なご参加をお待ちしております。

特 色

- ◆実践的なグループ演習を中心とした、受講者参加型のプログラムです。
- ◆様々な知識・知見・経験をもったメンバーとのグループ演習を通して、新たな視点や取り組みのヒントを得ることができます。
- ◆通信教育、ロジスティクス基礎講座等で学んだことを整理・再確認していただくために、受講前に課題レポート(文字数2,000字程度)をご提出いただきます。
なお、ご提出いただきました課題レポートは、事前に講師2名が確認し、優秀レポートにつきましては本コース当日に講評等を行います。
- ◆本コースを修了*1された方には、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会より「物流技術管理士補」*2の資格を授与いたします。
 - *1 受講前に課題レポート提出および本コースの2日間の出席が必要です。
 - *2 「物流技術管理士補」資格取得者は、「物流技術管理士資格認定講座」および「国際物流管理士資格認定講座」につき、優待料金にて受講いただけます。

受 講 条 件

1. 以下のいずれかの条件を満たした方。

- ◆日本ロジスティクスシステム協会「ロジスティクス基礎講座」の修了者。
- ◆産業能率大学「物流の仕事がわかるコース」および「物流技術を極めるコース」両コースの修了者 ※申込書と一緒に修了証をFAXで送信してください。
- ◆東京海洋大学大学院「食品流通安全管理学」講義における所定単位取得者。
- ◆流通経済大学流通情報学部ならびに大学院物流情報学研究科における所定単位取得者。

NEW ◆中央職業能力開発協会が実施するビジネスキャリア検定「ロジスティクス管理」または「ロジスティクス・オペレーション」の2級もしくは3級の合格者かつ、企業等での実務経験を有する方
※申込書と一緒に合格証をFAXで送信してください。

2. 1.の条件に加え、**受講前に課題レポートをご提出いただきます。**〈必須〉
お早めにお申し込みください。

講 師 ご 紹 介

の だ ひろ し
野田 洋史 氏
H I 研究所 代表

旭化成(株)にて繊維工場の製造スタッフとして生産管理、プロセスコンピュータ導入等を担当。情報システム部門のSEとして、生産管理、原価管理等のシステムを開発。物流部門で物流システム設計、物流効率化等を担当。8年間物流部長を務めた後、(株)カサイ経営にて物流コンサルタント。2006年H I 研究所を設立、現在に至る。

ばん なお と
坂 直登 氏
坂技術士事務所 代表

センコー(株)入社、その後物流コンサルティング、流通システム研究所課長などを歴任。旭化成(株)に出向後、ロジソリューション(株)取締役、常務取締役を経て、2011年坂技術士事務所を設立、現在に至る。

物流技術管理士補資格認定コース2018(春・東京)プログラム

日程	時間	内容	講師
2018年 2月15日 (木)	9:30~11:15	講義 「ロジスティクス戦略の最新動向」	野田 洋史氏 坂 直登氏
	11:15~11:45	演習 ロジスティクスシステム構築による経営革新 ・演習問題、内容の説明	
	12:45~17:00	演習(午前の続き) ・個人演習 ・グループ演習	
2018年 2月16日 (金)	9:30~16:30	演習(1日目の続き) ・グループ演習 ・グループ演習結果発表 ・講評/解説	
	16:30~17:00	認定証授与式	

※諸事情により、プログラムが変更になる場合があります。

2016年度 資格取得者所属企業

※社名50音順 原則として資格取得時の社名を記載しています。

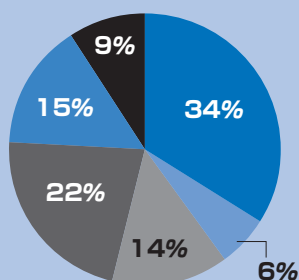
池伝(株)	(株) J-オイルミルズ	(株) 永谷園	藤森工業(株)
いすゞライネックス(株)	(株) シジシージャパン	(株) 日立ハイテクノロジーズ	ぺんてる(株)
ウイングアーク1st(株)	ジック(株)	(株) ニチレイロジグループ本社	(株) ホンダロジスティクス
ウェルシア薬局(株)	中央システム(株)	日産物流(株)	(株) 丸運
(株) エィ・ダブリュ・サービス	(株) スタイリングライフ・ホールディングス	日本アイ・ビー・エム(株)	マルタケ運輸(株)
ANAエアロサプライシステム(株)	住友建機(株)	一般社団法人日本海事検定協会	丸長運送(株)
(株) エース	西濃シェンカー(株)	日本通運(株)	マルハニチロ(株)
(株) NTTデータ	全国農業協同組合連合会	日本郵便輸送(株)	三浦運輸(株)
MCフードスペシャリティーズ(株)	(株) 大善	野村不動産(株)	(株) ヤマハビジネスサポート
(株) オーケーエス	タイトー物流サービス(株)	ハスクバーナ・ゼノア(株)	(有) ユーエヌケーヤードサービス
(株) オカムラ物流	(有) ダイメイカンパニー	(株) パスコ	雪印メグミルク(株)
春日井製菓販売(株)	(株) 竹中工務店	(株) ヒスコム	ライオン(株)
キッセイ薬品工業(株)	TIS(株)	(株) 日立製作所	リコーITソリューションズ(株)
グローバル・ロジスティック・プロパティーズ(株)	ティ・エス テック(株)	(株) 日立ハイテクマニファクチャ&サービス	リコー電子デバイス(株)
山九近畿サービス(株)	帝人ナカシマメディカル(株)	(株) 日立フーズ&ロジスティクスシステムズ	
サントリーウエルネス台湾(株)	トヨタ紡織(株)	富士通(株)	
サンネット物流(株)	中島金属箔粉工業(株)	富士フイルムロジスティクス(株)	

2016年度 受講者データ

【受講者数137名】

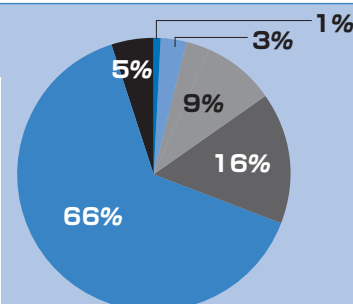
業種構成

- 製造業
- 流通業
- 物流子会社
- 物流事業者
- 情報システム
- その他



役職構成

- 役員
- 部長
- 課長・Mgr・センター長
- 係長・主任
- 一般
- その他



資格取得者の声

- グループ演習では、実際のコスト削減手法を体験でき、大変勉強になった。(製造業)
- 実際のロジスティクス改革事例に基づくグループ演習はとても参考になった。自社に置き換えて検討してみたい。(流通業)
- グループ演習を通じ、様々な業界や業種の方と意見交換できたことは非常に良い経験であった。(流通業)
- 事例をもとにしたケーススタディはイメージしやすく、物流の広範な領域にわたって検討することができ、理解が深まった。(物流事業者)

申込規定

参加料

総額 74,520円(参加料 69,000円+消費税5,520円) / 1名

(注) 昼食費、宿泊費は含まれておりません。

定員 60名

(定員になり次第、締め切らせていただきます。) ※最少催行人数：10名

申込方法

下記の申込用紙に必要事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

【開催日直前の申込について】

●開催間近のお申し込みについては、事務局へお問い合わせください。

参加料支払い方法

- 請求書は原則として合計金額を受講者1の方にお送りいたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- 請求書が届き次第、指定の銀行の口座にお振込みください。
- お支払いは原則として開催前日までをお願いいたします(開催後になる場合は参加申込書の支払予定日欄に明記してください)。
- 振込手数料はお客様にてご負担願います。

【お願い】

- キャンセルをされる場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。
- (注)キャンセルは、FAXでのご連絡のみ申し受けます。

【キャンセル規定】

開催7日前～前々日(開催初日を含まず起算)
 ……………参加料(消費税を除く)の30%
 開催日前日および当日……………参加料(原則として消費税を除く)の全額

ご注意

- テキストは会場でお渡しします。テキストのみの販売はしておりません。
- 講義の撮影ならびに録音・録画は禁止させていただきます。
- 開催日の1週間前までに参加証が届かない場合は、事務局までご連絡ください。

参加申込先 プログラム内容の問い合わせ先

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所
 東京都港区海岸1-15-1 スズエビディウム3F
 TEL: 03-3436-3191 FAX: 03-3436-3190

会場案内 タイム24ビル

東京都江東区青海2-4-32
 TEL: 03-5531-0024



「テレコムセンター」駅下車 徒歩約2分

参加申込書

参加申込FAX

東京: 03-3436-3190

BA1711

● 物流技術管理士補資格認定コース2018 (春・東京) ●

(フリガナ) () 会社・事業所名		<input type="checkbox"/> 会 員 <input type="checkbox"/> 会 員 外		支払予定日 (開催後になる場合はご記入をお願いいたします)	
				月	日 支払予定
(フリガナ) () 受講者1	生年月日(西暦) ※必ずご記入ください	所属・役職名		受付NO.	
(ローマ字氏名) ()	年 月 日				
勤務先住所 〒 —		T E L : — —			
		F A X : — —			
<input type="checkbox"/> ロジスティクス基礎講座 (年 月 期修了) <input type="checkbox"/> 産業能率大学通信教育修了 ※修了証を申込書と一緒に送信してください。 <input type="checkbox"/> ビジネスキャリア検定合格者 ※合格証を申込書と一緒に送信してください。		E-mail @			
(フリガナ) () 受講者2	生年月日(西暦) ※必ずご記入ください	所属・役職名		受付NO.	
(ローマ字氏名) ()	年 月 日				
勤務先住所 〒 —		T E L : — —			
		F A X : — —			
<input type="checkbox"/> ロジスティクス基礎講座 (年 月 期修了) <input type="checkbox"/> 産業能率大学通信教育修了 ※修了証を申込書と一緒に送信してください。 <input type="checkbox"/> ビジネスキャリア検定合格者 ※合格証を申込書と一緒に送信してください。		E-mail @			
名 円		※請求書は原則として、合計金額を受講者1の方宛にご送付いたします。その他、請求先のご希望は「協会への連絡事項」へご記入ください。			

協会への連絡事項

受付日	請求日	請求番号

個人情報の取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー (<http://www.logistics.or.jp/privacy.html>) をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本コースに関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。